



平成 27 年 2 月 3 日

各 位

会 社 名 株式会社 新日本科学
 代表者名 代表取締役会長兼社長 永田 良一
 (コード番号：2395 東証第一部)
 問合せ先 代表取締役副社長 関 利彦
 (TEL：03-5565-6216)

関連会社 WaVe Life Sciences Pte. Ltd. の第三者割当増資に関するお知らせ

株式会社新日本科学（以下「新日本科学」）が設立し経営支援してまいりました核酸医薬ベンチャー関連会社（持分法適用会社）の WaVe Life Sciences Pte. Ltd.（所在地：シンガポール、以下「WaVe」）が、この度、RA Capital Healthcare Fund, L.P.¹⁾並びにかごしま新産業創生投資事業有限責任組合²⁾を引受先とする US\$11.8 百万ドルの第三者割当増資を実施いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 本件の経緯

新日本科学は、基幹事業である医薬品の研究開発受託事業（CRO 事業）に加えて、知財により収益を上げていく研究開発型のトランスレーショナルリサーチ事業（TR 事業）³⁾にも注力しており、その一環として、核酸医薬⁴⁾領域のプラットフォーム技術を保有する WaVe を設立し、経営支援してまいりました。

昨年 2 月、それまでに培った技術と研究成果を基に、更なる企業価値の向上を図るため、専門性を持った最高経営責任者（CEO）⁵⁾の採用に続き、外部資金の獲得を第三者割当増資（US\$5.6 百万）にて行いました。

今般、WaVe が保有するプラットフォーム技術の可能性とその研究開発活動が高く評価され、米国（マサチューセッツ州ボストン）を拠点にライフサイエンス系ベンチャー企業を非上場から上場後まで継続的に支援するクロスオーバーファンドの RA Capital Healthcare Fund, L.P. より US\$10 百万の出資、並びに WaVe の既存株主で鹿児島銀行等の出資により設立されたかごしま新産業創生投資事業有限責任組合より US\$1.8 百万の追加出資（第三者割当増資）が実施されました。

新日本科学としましては、WaVe が今回調達した資金や、RA Capital Healthcare Fund, L.P. の運営母体である RA Capital Management, LLC の米国バイオ市場におけるネットワークを活用して、WaVe の開発プロジェクトの充実と加速化を促進するために受託サービス面における全面的支援を行い、同社の更なる企業価値の向上を図るとともに、株主としての経営支援を継続・強化してまいります。

2. WaVe の概要

(1)商 号	WaVe Life Sciences Pte. Ltd.	
(2)本 社 所 在 地	8 Cross Street #10-00 PwC Building, Singapore	
(3)代表者の役職・氏名	President and CEO, Paul Bolno	
(4)事 業 内 容	持株会社の運営	
(5)設 立 年 月 日	平成 24 年 7 月 23 日	
(6)大株主および持株比率 (支配権ベース)	RA Capital Healthcare Fund, L.P.	44.7%
	かごしま新産業創生投資事業有限責任組合	33.1%
	株式会社 新日本科学	18.8%
	大学教授（米国・日本）	3.4%

3. 今回の第三者割当増資の概要

(1) 払 込 期 日	平成 27 年 1 月 16 日
(2) 発 行 新 株 式 数	普通株式 1,180,000 株
(3) 発 行 価 格	1 株につき US\$10 -
(4) 発 行 総 額	US\$11,800,000 -
(5) 割 当 先	RA Capital Healthcare Fund, L.P. かごしま新産業創生投資事業有限責任組合

4. 今後の見通し

本件が当社グループの今期業績に及ぼす影響は、現段階では軽微であります。

以 上

¹⁾RA Capital Healthcare Fund, L.P. : 米国マサチューセッツ州ボストンを拠点に、将来有望な研究・技術シーズを保有するライフサイエンス/ヘルスケア系の非上場及び上場企業への投資・経営支援を行っている RA Capital Management, LLC が運営するファンド。RA Capital Management, LLC が投資している上場株式の時価総額は、2014 年 9 月末時点で US\$768 百万。

²⁾かごしま新産業創生投資事業有限責任組合；概要は下記。

(1) 名 称	かごしま新産業創生ファンド
(2) ファンド総額	約 16 億円
(3) 出 資 者	鹿児島県内企業等
(4) ファンド設立形態	投資事業有限責任組合
(5) 無限責任組合員	鹿児島ディベロップメント株式会社
(6) 投 資 対 象	将来有望な研究・技術シーズを保有する大学、研究機関、企業等の研究者、事業者

³⁾トランスレーショナルリサーチ事業；医療にかかわる基礎研究成果を実用化させる事業のことで。新日本科学では、自社が有する前臨床試験施設や臨床試験施設を活用して、基礎技術の付加価値や開発ステージを高めて、製薬企業等へのライセンス導出を行うことを目的とした事業をトランスレーショナルリサーチ事業（TR 事業）と称しています。

⁴⁾核酸医薬；核酸は主に遺伝情報をつかさどる物質として、地球上のほぼ全ての生物が有する生体高分子で、構造や機能の異なる DNA や RNA などがあります。これら核酸の持つ性質を利用した医薬品を核酸医薬（siRNA や miRNA、アプタマー、アンチセンス核酸等）と総称し、特にがんやリウマチなどの難治性疾患の治療薬として大きな期待を集めています。

⁵⁾CEO 略歴；Paul Benjamin Bolno（医師、経営学修士）

大学での医学研究を経てベンチャーキャピタル（Two River Group Holdings）でライフサイエンス部門の事業投資を経験。その後、グラクソスミスクライン社（GSK）で、がん領域の事業開発責任者、アジア部門の事業開発責任者を歴任。